



太宰府市の お金の使い方をチェック

決算審査で交わされた質疑の中から、委員の関心が高かったものを掲載しています。
金額については1万円単位で記載しています。

Q 市長と語る会の実施状況について

コロナ渦であったこともあり、令和4年度は実施しませんでした。
この間市長と語る会の今後の開催方法等を検討していました。

Q 「令和の都太宰府ふるさと納税基金積立金」1億円に関して、基金の目的と用途について

令和の都のまちづくりに活用することを目的に、主に新たな行政需要に対応するための基金です。

Q コミュニティバス「まほろば号」の運行改善に向けての検討状況について

「まほろば号」を含む市全体の交通計画の中で検討しているところです。



Q 固定資産税が大きく増加した理由について

令和3年度のみ適用されたコロナ対策の固定資産税の軽減措置が終了したことが主な要因です。

Q 新型コロナウイルスワクチン接種事業関係費に関して、コールセンター委託料(9,104万円)と会場運営委託料(1億4,096万円)の業務委託の契約方法について

両委託契約ともに随意契約となっています。

Q 鳥獣被害防止対策事業補助金に関連してイノシシ等の有害鳥獣の捕獲数が増加しており、本市と隣接する大野城市、筑紫野市及び宇美町との連携した対応について

有害鳥獣の捕獲状況等の情報共有を行っています。



Q 「市民の森」に関して、市民と共同で行った検討会議を踏まえ計画をまとめたものについて

「市民の森」の維持管理についての計画の策定を行っています。

Q 令和発祥の都太宰府「梅」プロジェクト推進事業委託料(405万円)の内容について

梅の実分析調査研究業務委託料(100万円)、
「蝶矢謹製大宰府梅酒」の製造委託料(264万円)
および梅の実の収穫作業委託料(41万円)です。



Q 小中学校のオンライン家庭学習環境の整備に関して、モバイルルーター(本体購入台数250台、通信契約台数113台、貸出台数11台)の活用状況について

保護者アンケートを参考に250台を購入しましたが、実際に申し出を受け付けたところ、貸出台数は11台という結果になりました。

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に始めた事業のうち、同交付金が無くなった後も一般財源により継続して行う事業はあるか

来年度の予算編成の過程で、しっかり検討していきたいと考えています。

決算審査 特別委員会



令和4年度 各会計の決算を認定しました

令和4年度決算特別委員会にて一般会計、所管常任委員会にて特別会計・公営企業会計について審査を行い、9月20日の本会議において認定・可決されました。



令和4年度 一般会計・特別会計決算

単位:円

会計別	歳入	歳出	差引残額	
	決算額(A)	決算額(B)	(A-B)	
一般会計	31,753,699,010	29,484,792,478	2,268,906,532	
特別会計	国民健康保険事業	6,894,457,778	6,794,703,051	99,754,727
	後期高齢者医療	1,400,995,636	1,354,993,295	46,002,341
	介護保険事業	5,616,902,567	5,550,290,980	66,611,587
	住宅新築資金等貸付事業	4,357,977	2,854,797	1,503,180
合計	45,670,412,968	43,187,634,601	2,482,778,367	

令和4年度 公営企業会計決算

単位:円

会計	科目	決算額	科目	決算額
水道事業	収益的収入	1,566,656,706	資本的収入	364,912,200
	収益的支出	1,288,970,584	資本的支出	1,363,964,756
	収益的収支	277,686,122	資本的収支	▲999,052,556
下水道事業	収益的収入	1,826,712,307	資本的収入	235,126,580
	収益的支出	1,412,965,983	資本的支出	870,605,459
	収益的収支	413,746,324	資本的収支	▲635,478,879

※不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

令和4年度 市債・基金残高(普通会計)

単位:千円

区分	R3年度末	R4年度末	増減額
市債	20,693,761	19,510,307	▲1,183,454
基金	5,706,972	6,541,104	834,132

「市債」は市の借金、「基金」は市の貯金にあたります。

